

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年05月24日

計画の名称	笠松町における循環のみの実現（重点計画）														
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	笠松町														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,214	A	1,214	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R5末
1	下水道処理人口普及率を88%(H31)から92%(H35)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	88%	90%	92%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠（ 污水）	新設	松枝処理分区面整備(未普及解消)	φ150～200mm L=7.8km A=86.9ha	笠松町	■	■	■	■	■	941		－
	A07-002	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠（ 污水）	新設	笠松南処理分区面整備(未普及解消)	φ150～200mm L=0.4km A=52.2ha	笠松町		■	■	■	■	0		－
	A07-003	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠（ 污水）	新設	笠松北処理分区面整備(未普及解消)	φ150～200mm L=0.1km A=02.9ha	笠松町		■	■	■	■	0		－
	A07-004	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠（ 污水）	新設	金池処理分区面整備(未普及解消)	φ150～200mm L=0.2km A=22.6ha	笠松町		■	■	■	■	0		－
	A07-005	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠（ 污水）	新設	円城寺処理分区面整備(未普及解消)	φ150～200mm L=1.2km A=12.5ha	笠松町		■	■	■	■	0		－
A07-006	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠（ 污水）	新設	下羽栗処理分区面整備(未普及解消)	φ150～200mm L=0.3km A=22.7ha	笠松町		■	■	■	■	0		－	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠（ 污水）	新設	米野処理分区面整備(未普及 及解消)	φ150～200mm L=0.2km A=1 .7ha	笠松町		■	■	■	■	0		—
	A07-008	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠（ 污水）	新設	北及污水幹線(未普及解消)	φ250mm L=0.1km	笠松町	■					23		—
	A07-009	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠（ 污水）	新設	北門間污水幹線(未普及解 消)	φ250～300mm L=0.7km	笠松町	■	■	■	■	■	229		—
	A07-010	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠（ 污水）	新設	中門間污水幹線(未普及解 消)	φ250mm L=0.2km	笠松町	■	■	■	■	■	14		—
	A07-011	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	—	—	効率的な事業実施のため の検討	検討資料作成 一式	笠松町	■	■	■	■	■	7		—
											小計						1,214		
										合計						1,214			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
笠松町水道部水道課にて評価を実施	令和6年5月
	公表の方法
	笠松町公式ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道管渠整備を実施したことにより、下水道処理人口普及率が増加し、生活環境の改善と公共用水域の水質保全に寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も効率的な下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造することを目指す。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率		
	最 終 目標値	92%	目標達成
	最 終 実績値	92%	